

今号のわだい

- 【1面】第65回定期大会、秋の各種集会など
- 【2面】大会発言の概要など
- 【3面】労働安全衛生委員会② 大会アンケート・新役員など

全厚労ニュース

全 国 労働組合連合会
厚生連

〒110- 東京都台東区入谷
0013 1-9-5
TEL 03-3874-3591
FAX 03-3874-3593
発行日 毎月20日 定価 30円
http://www.zenkouro.org/



歓迎のあいさつを行う寺本宗正愛厚労執行委員長

地域に信頼され、 職員の働きがいある厚生連へ

第65回定期大会を愛知で開催

全厚労は、9月1～2日、愛知県名古屋市中区・ウィングあいちにおいて、第65回定期大会を開催。19県から代議員・役員ら163名が参加しました。今大会では、昨年の埼玉2病院譲渡や茨城での16秋闘などの教訓から、「厚生連の危機」を打開するためにも、改めて働く者の生活と権利を守る運動と地域医療を守る運動を一体的に取り組み方針を確立しました。

組織と活動のUSJN 活発に議論

主催者あいさつで、畑中剛喜中央執行委員長は、「地域医療構想」が進む中で、厚労省が公的医療機関に対して、自らの将来構想を「2025年プラン」として出すように迫った通達に触れて、「農協改革と合わせ厚生連には、さらに厳しい状況になる。今こそ団結して立ち向かおう」と強調しました。

16年度は、全厚労は相次ぐ組織への攻撃と財政難の中で、執行部の議論が行われました。財政的にしわ寄せを受けた専門委員会では、活動の意義と役割が積極的に話し合われました。看護委員会では議論する

「サービス残業なくし、 当たり前の生活を

総括を受け、17年度方針では、重点課題を大きく2つに絞り、①「組合員の生活と権利を守り、向上させる」、②「厚生連（協同組合）医療を守り、地域医療を充実させる」として、①では「サービス残業」をなくして「8時間で帰れる職場」や「生活できる賃金」を目指す夜勤協定を守り、健康で働き続けられる職場を作る、

また茨厚労の16年秋闘では、経営問題に留まらず、地域医療を守る立場としてたたかったことが教訓として出されました。

②では、地域の住民や団体とともに、厚生連医療を守る取り組みを進めていくことにしています。

これから始まる17秋闘では、10～12月を「サービス残業改善強化月間」に設定した取り組みや10月、11月の各種集会（下記の案内参照）に参加して学習や交流を進めることを呼びかけました。

なお大会では、森田しのぶ日本医労連中央執行委員長が来賓にいられたのを始め、夕食交流会には、愛知県厚生連の佐治康弘代表理事理事長にもご臨席いただきました。

全厚労2017年度スケジュール

日程	全厚労の取り組み	日本医労連等の取り組み
9/1～2 中旬 29～30	第65回定期大会（愛知） 時間外ポスター・チラシ等配布 第1回中執・意思統一会議	6～7、看護要求実現交流集会 14～15、最賃アクション集会 18 さよなら原発10万人集会 24～25、共済推進全国集会①
10/ 27～28	サービス残業改善強化月間 診療報酬引上り要請 幹部・看護師集会（伊東）	4～5、共済推進全国集会② 8～9、青年学習交流集会 19、いのちまもる国民集会
11/ 17～19 19	医療研究集会（土浦） 茨城県民集会	3、憲法守れ！10万人集会 16～17、対政府中央行動 23、地域医療守る全国集会 25～26、給食問題集会（福島）
12/ 15～16	拡大中央執行委員会 （委員長・書記長招集会議）	30～1、春闘討論集会
1/ 19～20	春闘討論集会（中央委員会） 春闘方針決定	17～18、医労連中央委員会
2/3～4 23	西日本ブロック春闘集会（香川） 三北ブロック春闘集会（北海道）	中旬、回答指定日
3/10～11	東海ブロック春闘集会（静岡） 地域宣伝・アピール行動 相互激励行動（メッセージ・団交参加） 回答指定日	メーデー ナースウェブ行動
4/ 18～19	春闘推進ゾーン 拡大中央執行委員会 （青年委員会を連動開催予定）	

‘17秋の各種集会のご案内

- 10月19日 ●17秋闘学習決起集会**
10：30～ 日比谷図書文化館・コンベンションホール
講演：「労働組合、いま頑張りどころ（仮題）」
講師：山根岩男さん（広島県労働者学習協議会）
●憲法・いのち・社会保障まもる国民集会
13：00～ 日比谷野外音楽堂～銀座パレード
ゲスト：菱山南帆子さん（障がい者施設・生活指導員）
TVニュースでも有名。国会前行動の女性・名コラー！
- 10月27～28日 ●第31回幹部・看護師集会（伊東）**
13：30～ 静岡県伊東市・ホテル聚楽
集会テーマ「見つけよう！私らしい働き方」
講演：「護現場実態調査から見えてくるもの。看護の働き方を改革する（仮）」
講師：佐々木 司さん（大原記念労働科学研究所）
職場毎（急性期、地域包括、回復期・・・）の分散会
参加費：20,000円（全日程）
- 11月17～19日 ●第34回医療研究集会（土浦）**
13：30～ 茨城県土浦市・ホテルグリーンコア土浦、他
集会テーマ：しのびよる医療の危機「赤字宣伝」なんかには負けないぞ！
基調講演：「医療を国民の手に取りもどすために」
講師：岡田 知弘氏（京都大学教授）
解決方向の提案：「住民の運動に学び、ともに参加しよう」
分科会：①「医療労働者と地域とのかかわり」、②「本来の仕事がしたい」、③「住民と協同する病院運営」、④「厚生連病院の果たすべき役割」
最終日午後の「茨城県民集会」にも、ぜひご参加を
参加費：※35～37,000円（全日程・2泊4食 ※ホテルによります）

※いずれも詳細・申し込みについては、各県労組もしくは全厚労本部へ

全厚労の「存在意義」、活発に討論

今大会では、活動報告はもちろんのこと、全厚労の役割や意義についても積極的な討論が行われました。各加盟組織・専門部からの発言者やテーマ・内容については表の通りです。特徴的な取り組みについては、今後の紙面でも随時、紹介していく予定にしています。

「生活給」確保、働きがいある賃金へ

賃金闘争分野の発言では、ベア獲得には至らなかったものの、夜勤手当アップ（広島、徳島）や特定職種・業務についての手当増（福島で給食部門、徳島で薬剤師、広島で抗がん剤調製）、創設（徳島で言語聴覚士・視能訓練士）が報告されました。

時間外労働の取扱いで改善 夜勤やハラスメントが課題

労働条件分野では、1月に厚労省から出された「使用者に労働時間の適正管理を求めるガイドライン」を活用して、始業前の準備や終業後の片付け、待機時間（待ち時間）、委員会・研修・教育訓練など労働時間として時間外支払い対象にする取扱いが広がりました。管理者で取扱いの違う「待ち時間」の改善（香川）などは、全県でも点検・要求する課題だと思われま

す。「夜勤」の課題では、「職場から、2交代導入の声が上



‘16秋闘の経過と教訓について発言する 茨厚労・美野輪代議員

第65回定期大会 発言内容

組織	発言者	テーマ	発言テーマ・内容
秋田	奥井	労働条件	病院委託反対署名や各種調査についての経過とお礼 58歳以上の一時金8割への改善 ハラスメントアンケートと相談ホットライン 新ガイドラインの具体化を経営者に要求
	鈴木	組織強化	組合員目線で見た「全厚労の存在意義」について 全国の仲間との交流が大切であり、「違い」を認め合い「一致点」を見出すこと。 財政問題に関連しては、集会の参加者を増やす、内容を良くする。目標は、目覚めた人々を増やすこと。
福島	斉藤	労働条件	MEに対するハラスメントと裁判闘争について。 労組が指摘しても会や当事者も改めないため、裁判闘争を決意。全厚労の支援をお願いしたい。
新潟	畠山	賃金闘争 労働条件 組織強化	会の不当労働行為に対する労働委員会への救済申し立て3件のたたかい。会の「合理化」提案に、第2組合は受け入れの姿勢。闘いの中で第2組合から戻ってくる人々も出ています。新小千谷総合病院の仲間200名を迎え入れた。
富山	浦田	賃金闘争 労働条件	薬剤師は支援金制度、紹介報酬制度の効果か、確保に前進した。看護師の確保が課題。支部交渉では研修についての時間外獲得。今後の課題は、減額のない定昇獲得。高岡での病院給食は直雇雇用したが賃金については合意出来ていない。
	茂原	賃金闘争	病院再構築、「農協改革」などによる経営の厳しい締め付け。一時金年間3.5ヶ月の事業計画。新たな「給与制度」見直しの提案。「地域医療構想」「農協改革」に対するたたかい。
長野	宮	組織強化	第3号議案について。埼玉を支援することには規約改正は必要ないのではないか？権利と義務の関係でも慎重に議論すべき。
	美野輪	賃金闘争	16秋闘における退職金と一時金減額に対する闘争について。大衆団交や24年ぶりのストライキ、労働委員会活用などによって、1.5ヶ月、退職金の不利益をさせない協定を取り交わす。
茨城	宇留野	地域医療	16秋闘が地域医療を守る課題に発展したことについて。地域に宣伝、申し入れ、議会要請等に取り組む中で、新たな住民からの支援が広がった。青年が頑張った。
	斉藤	労働条件 組織強化	「組合は何をしているのか」、問われる1年だった。上部団体の力も借りて、労働条件維持や労使関係を構築してきた。新たな経営管理課を窓口、チェックオフやその他協定の前進、組合事務所も確保できそうになっている。
神奈川	関谷	労働条件	伊勢原での事務員/パワハラ問題に対する闘いで、退職を阻止し、復職させた経過について報告。パワハラホットラインを活用。
静岡	平井	賃金闘争 労働条件	一時金の支部間格差0.45ヶ月を克服することが課題。 リフレッシュ休暇・有休の取得促進。サービス残業の廃止や勉強会の労働時間化。定年の65歳化や賃金改善については、近隣病院の実態を調査していくとの回答を得た。
	杉山	賃金闘争 労働条件	事業所間の経営格差問題とそれに伴う一時金格差支給、固定比率100%達成により賃上げ要求の見通しが出てきた。 看護職の夜勤について、夜勤協定遵守と、夜勤専従活用もしているが想定通りではない実態がある。 地域医療を守る事を労使で再度認識していく。
三重	森	地域医療	三重県内の労組で「医療・介護をよくする三重県ネットワーク」を立ち上げ、地域医療構想の課題での対案交渉を行った。来年も集会等を検討している。
広島	高本	賃金闘争 労働条件	一時金での高齢者カットの回復、過年度の留保分0.7ヶ月も協定した。介護休業期間の拡大、夜勤手当の引き上げ、抗がん剤調剤手当の改善などを勝ち取った。
香川	友枝	労働条件	新ガイドライン活用による時間外労働の確認と今後の課題 ①始業前始業後の片付けなど、②職場待機時間（待ち時間）、③委員会・研修・教育訓練、を認めさせた。待ち時間が職場長の判断によることは改善課題。
徳島	榎口	賃金闘争 労働条件	17春闘における各種手当のアップ。夜勤手当、薬剤師の特別業務手当の増、言語聴覚士、視能訓練士の手当新設。今後の要求課題は、中途採用の前歴換算、3年過ぎた未消化年休の病休ストック。ガイドラインの取り扱い。認定看護師問題など。
高知	杉内	労働条件	2交替導入の動きについて、経過と現状について報告。
徳島	田淵	女性	女性委員会の活動と各県の母性保護運動について。 労働学校との合同女性集会は良かったとの感想多数。 交流の場は大切なので、委員会の活動を継続してほしい。
岐阜	小島	青年	K's staion in 埼玉の取り組みを通して、団結や連帯を培った。青年委員自身が成長し、労働組合の次世代を担う立場として、取り組みを進めたい。応援してほしい。
大分	中村	看護	看護小委員会を開催し、中期の課題を「サービス残業改善、時間外労働削減」におき、3ヵ年計画で取り組むことにした。 今年10月の幹部看護師集会にて佐々木司さんと呼んでの学習、職場毎の交流を行うので、ぜひ参加してほしい。
秋田	奥井	医療研	11月土浦で開催する医療研集会について宣伝と参加要請。 地域医療を守る県民集会にも合流する。 京都大学 岡田知弘教授（全体集会） 明治大学 山口不二夫教授（県民集会）
静岡	小長井	平和	ピキニデーと原水爆禁止世界大会、平和行進について。 核兵器廃絶条約が締結され、日本の役割は重要。ヒパフシャ署名を広げていただきたい。

大会では、ハラスメント

地域住民の期待を 感じた闘い

地域医療を守る課題では、茨城から住民や商店会、議

会等に働きかける中で、多くの住民や自治会長などからも応援の声が続々と寄せられ、改めて地域に支えられていくことを自覚したとの報告がなされました。

大会では、長野の宮代議員から「埼玉の支援は加盟してなくても行えるのでは？」将来に起きる問題まで想定して議論されてきたのか？」等の質問・意見が出されました。

執行部で判断できること」が確立されました。

埼玉の加盟継続を 規約上も確認

第3号議案（規約改正案）については、昨年の定期大会での提案で、規約上の「出席議員の3分の2以上の賛成」が得られなかったために、改めて中執で議論し、「現在、全厚労に加盟している組織」に限定して、「やむを得ず厚生連ではなくなった場合」に、継続加盟できる「特別加盟」として、1月の中央委員会で提案しなしたものでした。

執行部からは、「新たに厚生連以外の組織を行う規定はなく、現在の加盟組織が厚生連でなくなった場合の規定であり、加盟継続については、毎年、中執の協議を経て、大会でも確認していく手続きを行うことにしており、将来の問題は、その時々で執行部で判断できること」

大会議案採択状況

第1号議案（方針）	賛成74 保留0 反対0 （挙手採決、議長除く）
第2号議案（予算）	賛成74 保留0 反対0 （挙手採決、議長除く）
第3号議案（規約改正）	賛成75 反対1 無効1 （投票方式）

（代議員定数87名中、採決時出席77名）

進めよう！ 労働安全衛生活動

2

前回は、日本国憲法の幸福権（13条）や勤労権（27条）、労働基本権（28条）などの下に、健康で幸福に働き、暮らす権利が保障され、労働基準法の「人たるに値する」労働条件確保の原則と相まって、労働安全衛生法が制定されたことを学びました。具体的な労働安全衛生活動に入っていきます。

毎月1回以上の委員会

労働安全衛生委員会（委員会）の委員は、事業者が指名しますが、その半数は労働者の過半数で組織する労働組合がある場合は、その労働組合の推薦に基づき指名しなければなりません。（過半数労組がない場合は、労働者代表の推薦によります）

委員会の調査審議事項は、労働者の安全と健康をまもるための全ての問題・課題です（表1）。過労死・過労自殺が危惧されるような長時間労働やハラスメントなどによるメンタルヘルス不全・不調、労働災害・職業病の

防止など、多岐にわたります。何を審議するかは、委員会に委ねられています。もちろん会議は労働時間です。定例化して必ず出席できるようにします。議事録も3年残すことが義務づけられています。審議に必要な資料（時間外労働の実態、年休取得状況、夜勤回数、病休者など）も提出を求めています。問題解決に向けた対策を話し合い、経営者・管理者に具体的改善を求めたり、必要であれば機器や備品購入等も要請できます。

労働安全衛生活動で取り組む

表1. 委員会の調査審議事項

- ①労働者の健康障害を防止するための基本となるべき対策に関すること
- ②労働者の健康の保持増進を図るための基本となるべき対策に関すること
- ③労働災害の原因及び再発防止対策で、衛生に係るものに関すること
- ④その他労働者の健康障害の防止、及び健康の保持増進に関する重要事項（労安法17条第1項）



定期大会アンケート

今大会は代議員と傍聴者へアンケートをお願いしました。一部ですが紹介します。

- 全厚労の存在意義について考えるという事、原点を確認することは大切だと思いました。変わることも大切だと思うが、原点を忘れず、柔軟な対応を求めます。違いを認め合うこと、今後、方向を見定めていく事が大切かと感じました。（広島）
- 「違う事」を知ると言うことは、誰にも相当する事、交流の目的として、もっと大切な事と再認識できました。秋田の活動が活発なイメージを受けました。今後いろいろ考えていきたいと思いました。（茨城）
- 地域住民との連携、信頼を深める取り組みはすばらしいと思います。経営側をむやみに敵視せず、こちらとも連携して頑張ってください。（愛知）
- 第3号議案の討論では考えさせるものがありました。もう少ししっかりした説明を行い、全厚労が方針をしっかりと明確にするべきであった。個人的には将来また起こりうる問題だけに、討論を行い議決する必要があると思った。（広島）
- 女性委員会の凍結について、看護師は情報収集ができ議論ができますが、病院で働く女性は、看護師ではありません。みんなが議論できる場所が必要だと思います。できるだけ集会等の検討をお願いします。（県不明）
- 規約は基礎になる所であり、何年も経過した時に、解釈が変わる可能性等も憲法の問題と同じであり、細かすぎてもアバウト過ぎてもいけないので、大変だったと思います。討論・議事の記録をきちんと保存しておく事で対応できるかと考えます。（広島）

大会へのメッセー지를頂いた組織

- 全国組合
 - 全医労 全日赤
 - 全JCHO労組
 - 全労災 国共病組
 - 公共労
- 県医労連
 - 北海道 秋田 山形
 - 福島 富山 長野
 - 茨城 埼玉 東京
 - 神奈川 大阪 岡山
 - 広島 山口 高知
 - 福岡
- 友誼組合・団体
 - 国公労連 特殊法人労連
 - 農民連 全農協労連
 - 航空労組連 民放労連
 - 中央社保協 国民救済会
 - 全国革新懇 保団連
 - 全国食健連 日中友好協会
 - 労教協 全教
 - 日本医療総合研究所
 - キャビンクルーユニオン

大会役員

- 議長団
 - 加藤 隆（北海道）
 - 小林 之将（愛知）
 - 藤井 恭平（山口）
- 議事運営委員会
 - 進藤 侑（秋田）
 - ★佐藤 洋子（長野）
 - 吉見 太志郎（静岡）
 - 山手 規正（広島）
 - 安本 真理子（中執）
- 選挙管理委員会
 - 竹林 誠（富山）
 - 高橋 大（長野）
 - ★藤原 佑樹（愛知）
 - 万里 昌美（徳島）
- 大会書記
 - 荒川 博昭（愛知）
 - 藤城 宏昭（愛知）
- 次期選挙管理委員会
 - 三北 新潟
 - 関信 茨城
 - 東海・静岡
 - 西日本・大分

17年度・全厚労役員

- 中央執行委員長
 - 畑中 剛喜（三重）
- 中央副執行委員長
 - 中村 秀也（秋田）
 - 畔上 稔男（長野）
 - 川橋 康彦（愛知）
 - 岩本 一宏（広島）
- 書記長
 - 松尾 晃（本部）
- 書記次長
 - 安本 真理子（茨城）
- 中央執行委員
 - 長瀬 真幸（北海道）
 - 中村 悟（秋田）
 - 折笠 由美子（福島）
 - 和田 祐輔（新潟）
 - 吉滝 和彦（富山）
 - 高橋 大（長野）
 - 齊藤 美晴（埼玉）
 - 岡部 義秀（神奈川）
 - 望月 健史（静岡）
 - 鈴木 清（岐阜）
 - 岡野 元保（三重）
 - 高本 奉彦（広島）

退任された役員

- 中央執行委員長
 - 花澤 直樹（長野）
- 中央執行委員
 - 二瓶 研朗（福島）
 - 大平 雅浩（新潟）
 - 向井 崇（富山）
 - 鈴木 幸広（静岡）
 - 伊藤 直也（岐阜）
 - 小椋 瑞樹（三重）
 - 富永 みち子（広島）
 - 田村 順子（香川）
 - 大和 崇史（徳島）
 - 元木 正広（香川）
- 会計監査
 - 松田 純一（山口）
 - 友枝 諭志（香川）
 - 島山 宗（徳島）
 - 由比 智一（高知）
 - 中野 綾（大分）
 - 上釜 宝志（福島）
 - 平林 誠一（長野）
 - 松野 多希子（山口）



頑張る仲間 各県この人

各県・現場で運動に、趣味に、仕事に頑張る人々を紹介するコーナーです。
第124回は福島と長野にお願いしました。



福島 永井悦子さん

福厚労の永井悦子さんを紹介します。全厚労では今までも良く見かけていたと思いますがあらためてよろしくお願ひします。永井さんは長く福厚労副委員長を務めながら、病院で看護師として働いていましたが、この7月より組合本部専従となりました。4月から2人欠員で手薄だった本部はやっと2人体制となり、倍以上の力となりホッとしています。彼女はよく気が付き、面倒見もよく専従に向いていると思われまふ。趣味は「美味しい物を食べること」で美味しいものにはとても貪欲です。しかし、彼女と一緒に食事に行くと、お店が休みのことも多くアンラッキーで残念です。また嵐のファンで、コンサートにも出かけて行き乙女チックな部分のある可愛い人でもあります。

今後ますます全厚労の会議、集会等でお逢ひする機会が増えると思ひますのでよろしくお願ひ致します。・歳と・歳の高齢者専従コンビとなりましたが、パワフルさは若い人に負けませんので福厚労を今後ともよろしくお願ひ致します。

北アルプス医療センターあづみ病院の「こころのホスピタル事業部」に勤務する高橋妙子さんを紹介します。病院では精神科の看護師長、メンタルケアセンターあづみ（精神科デイケア・訪問看護）部署の責任者を務め、新人教育にも携わっています。



長野 高橋妙子さん(写真右側)

生まれは東京で育ちは埼玉、地域医療に積極的なあづみ病院に縁があり引越してきて20年を超えました。若い頃はバイクを乗り回し深夜明けもなんのその何百キロ先までずっ飛んで行くような、レディースのクイーンとしてその名を轟かせていたとのこと。エピソードにも事欠かない女子でしたが、そんな高橋さんも今ではやんちゃから足を洗い、しっかりとした大人の女になり、部下を完璧にまとめています。長厚労あづみ支部では女性部長として、皆さんに教えていただきながら多くのことを学んでいます。よろしくお願ひいたします。

読者の声

先輩方に言われて「嬉しかった・励みになった言葉」の投稿内容ももちろん、これを質問に入れた編集者の方のセンスが素晴らしいと思ひました。私もグループワーク等のテーマに取り入れたいと思ひます。(福島)

今年の夏は暑いですね。北海道も早い時期から暑くなり、何年かぶりにエアコンを使ひました。皆さん、暑さに負けないように！(北海道)

梅雨が明け、職場も扇風機からエアコンへと涼が変化しました。室内でも熱中症になりそうな今日この頃、水を飲み、日々の診療に勤しんでいます。(長野)

りやすかったですね。団交の雰囲気はあの場にならないとわからないですね。私もいえないですよ。(S)

聞かせて・教えて!のコーナー

☆7月号で募集した「聞かせて・教えて」結果発表☆

質問1 7月号で一番興味があった面は？

4面が8票で最多、1面「労働学校・女性合同集会」が7票で2番目に多い回答となりました。

質問2 アウトドアと言えば？

「キャンプ」が14票で1番多い結果に。キャンプはどの年代からも愛されていますね。

私の「○○の秋」

◎やはり秋となると「食欲の秋」。大好きな梨がおいしい季節です(静岡・女性)

◎私は「食欲の秋」です。美味しいものを食べて頑張ります☆(徳島・女性)

◎「ひとり旅の秋」1人で紅葉巡りに京都へ。始めて3年目(三重・女性)

◎秋と言えば「食欲の秋」ですが、いつも食欲のある私は、どうなるのでしょうか。脂肪肝があり、やせるように指導があり、「自分との闘いの秋」にしていきたいです。(長野・女性)

◎秋と言えば「読書の秋」です。最近図書館で子ども向けの作品を読んでいます。子どもの時に投げ出した夏目漱石が中々面白くてハマっています。(長野・男性)

さて、今回の「聞かせて・教えて!」は

質問1 9月号で一番興味があった面は？

A=1面 B=2面 C=3面 D=4面

質問2 「12月」と言えば？

A=クリスマス B=ボーナス C=紅白歌合戦 D=(意見・要望欄へ)

意見・要望 クリスマスに欲しい「プレゼント」、または質問2「その他」の答え

クロスワードの投稿だけでもOK

読者の声もお待ちしています

QRコードを読み取って、投稿サイトにアクセスするか、以下のメールアドレスに空メールを送って下さい。

kikasete@zenkouro.org

質問フォームに、必要事項を記入して送信して下さい。氏名・住所・希望景品(図書カード又はクオカード)は必須事項です。投稿数に応じてポイントが貯まります。投稿締切 投稿・パズルとも10月未まで。

教宣部のつぶやき

夜中に思っ つぶやき原稿を仕上げます。連絡が本日夜勤なので家の用事を済ませてから... 作り置きした晩御飯を温めて子供に食べさせ、学用品や朝食の食材等を子供と一緒にお買物。洗い物して、子供からお風呂へ。出勤前の洗濯は忙しいので自身お風呂の間に干して。麦茶作って食器片づけで段落。0時前。殆ど家事はしませんが、連れ合いが夜勤の時はずいぶん。少しは馴れましたが毎日本当に大変、しかも一人で切り盛りするのは格別。感謝の念を忘れずにたまには声に出してあげよう。(YM)

ザククロスワード

出題▶モロゾミ勝

答 A B C D E F



ヨコのカギ

- 食用にもします
- 山口百恵のヒット曲
- まつたけレシピの一つ
- 杵(きね)の相棒は？
- 商.....、紅.....
- 高みの席。天井.....
- 仙台銘菓。萩の...
- 88歳は米寿、90歳は？
- 栄養...。...パー。
- 宮城県の人気日本酒。.....かすみ
- 恐れをいだかない心。
- 見えっ張り。.....男
- 街宣行動に必須
- 魔よけ用に屋根の上
- に置きます
- 病原体から作った薬
- 過去、現在、.....

タテのカギ

- 松飾りとも言います
-で鯛を釣る
- キューバのラテン音楽
- 再生紙の原料
- ライオンやトラなど
- 秋の七草の一つ
- 医者が住んでいない村
- スプーン
- 大阪人が食い道楽なら
- 京都人は？
- 小魚を甘辛く煮付ける
- 千人.....。百万馬.....
- 倒木や火事.....。これによる被害は甚大
- 離婚後は質屋に売る？
- 黒やギさんが食べる
- 昔話「鶴の.....返し」
- おぼれる者はつかむ？